

令和 8 年 5 月 26 日

各学区防災安心まちづくり委員長様

中 川 消 防 署 長

自主防災組織に対する活動支援について

平素より消防・防災にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
中川消防署では、これまでも自主防災組織に対する活動支援を行ってまいりましたが、令和 8 年度についても、地域防災力の向上を推進し、大規模災害による被害を軽減するため、下記のとおり実施してまいりますのでよろしくお願ひします。

記

1 実施期間

令和 8 年 6 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで

2 実施方法等

学区定例会等において自主防災組織の活動支援について説明を行い、希望された自主防災組織に対して支援を行います。

具体的には、町内会等において、自主防災組織の主な活動内容の説明や、安否確認をはじめとした各種訓練の説明及び実施に向けた支援などを行います。

3 安否確認訓練について

消防局は、2024 年度～2028 年度を計画期間とする名古屋市災害対策実施計画の指標に「安否確認訓練を実施した自主防災組織の割合」を掲げ、自主防災組織の安否確認訓練の実施に向け、重点的に取り組んでいくこととしました。

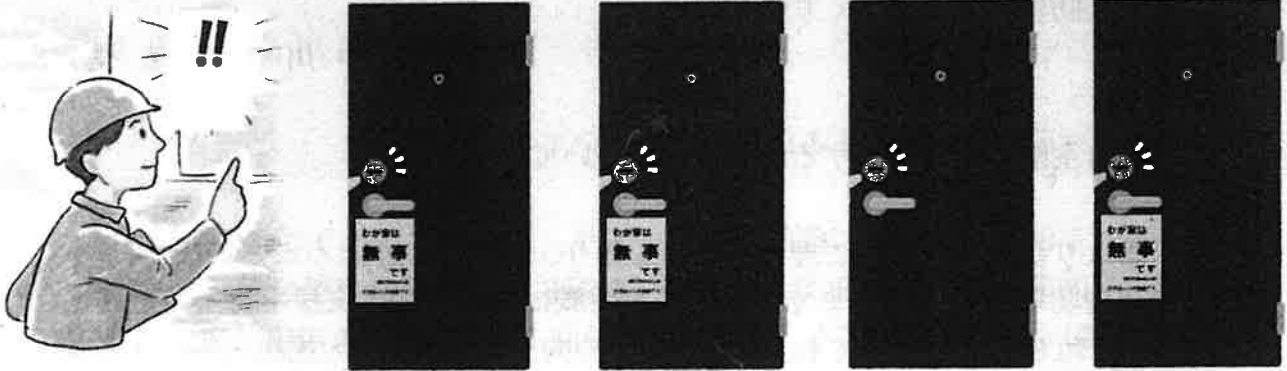
中川消防署では、各学区の定例会等でご相談のうえ、訓練実施に向けた支援を計画的に行ってまいります。

中川消防署総務課
警防地域第一課
警防地域第二課

なぜ安否確認訓練が大切なのですか？

無事な人がすぐわかれば、助けがいる人もすぐわかる！

たすけて！



助けがいる人がすぐわかれば...



命のタイムリミット前に救助できる可能性があります。

※ 阪神・淡路大震災の死者の9割が14分以内に亡くなっています。

いち早く被害に気付くことが大切

学区又は自主防災組織ごとの安否確認に必要なルールを確認し、取り組んでいくことが必要です。